

2022 年度の事業報告書

2022 年 4 月 1 日から 2023 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 北海道総合地質学研究センター

1 事業の成果

本年度は理事長交代による新体制への移行に伴い、運営体制などをより効率化・簡素化に努めた。対外発信の場であるホームページに関しても、トップページに北海道の地形や地質に関するスライドショーなどを加えるなど、改善を図った。研究セミナーや特別講演会などの開催にあたっては、対面とオンラインとのハイブリッド方式で実施することにより、よ 2022/り多くの参加を得た。

会員の研究を支援する活動として研究セミナーを 2 回、特別講演会と論文購読会を各 1 回開催した。また、会員交流会(1 回)や HRCG 通信を 4 回発行した。会員の研究成果の発表・出版を支援する活動として、学術雑誌「総合地質」第 6 巻を発行し、国立図書館など 4 研究機関に寄贈して、研究成果の広範な利用に供した。

地質学に関する専門知識の普及事業として、市民向け公開講座(北海道教育委員会の道民カレッジ連携講座)は 2 回開催した。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)
1) 会員の研究を支援する活動	研究セミナー開催事業 第 17 回研究セミナー開催	(A) 2022/7/30 13:30-16:00 (B) かでる 2.7 および オンライン (C) 2 名	(A) 会員 (B) 14 名	4 (支出) 0 (収入)
1) 会員の研究を支援する活動	輪読会 第 4 回輪読会	(A) 2022/7/30 13:30-16:00 (B) エルプラザおよび オンライン (C) 2 名	(D) 会員 (E) 8 名	0 (支出) 0 (収入)
1) 会員の研究を支援する活動	研究セミナー開催事業 第 18 回研究セミナー開催	(A) 2022/10/10 13:30-16:00 (B) エルプラザおよび オンライン (C) 2 名	(D) 会員 (E) 23 名	3 (支出) 0 (収入)
1) 会員の研究を支援する活動	特別講演会開催事業 特別講演会開催	(A) 2022/5/15 13:30-16:00 (B) エルプラザおよび オンライン (C) 2 名	(D) 会員 (E) 26 名	7 (支出) 0 (収入)
1) 会員の研究を支援する活動	会員間の情報交換を目的に HRCG 通信を 4 回発行	(A) 2022/5/30 第 7 号, 2022/9/9 第 8 号, 2022/12/13 第 9 号, 2023/3/29 第 10 号 (B) 担当者の自宅 (C) 3 名	(D) 会員 (E) 40 名	9 (支出) 0 (収入)

2) 会員の研究成果の発表・出版を支援する活動	総合地質第6巻を発行し、国立図書館など4研究機関に納本・寄贈	(A) 2022/10/30 (B) 江別市野幌町の編集担当者の事務所 (C) 2名	(D) 会員・一般市民・地質学研究者 (E) 不特定多数	60 (支出) 46 (収入)
3) 会員の地質学に関する普及事業	公開講座開催事業 第9回公開講座開催：変動する地球：日本海東縁地震帯	(A) 2022/10/15 13:30-16:00 (B) かでる 2.7 (C) 5名	(D) 会員・一般市民 (E) 34名	24 (支出) 29 (収入)
3) 会員の地質学に関する普及事業	公開講座開催事業 第10回公開講座開催：2018年胆振東部地震の地盤変動の全容	(A) 2022/12/3 13:30-16:00 (B) かでる 2.7 (C) 5名	(D) 会員・一般市民 (E) 31名	25 (支出) 25 (収入)

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	事業費の金額 (単位：千円)
実施しなかった			

[作成上の注意事項]

- 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載してください。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載してください。